## 平成28年度 事業計画書

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

## 【1】事業の実施方針

今年4月、電力の自由化がスタートしました。エネルギーは私たちの暮らしとは切っても切れない問題で、温暖化とも深く関係しています。ひらかた環境ネットワーク会議が昨年各所のイベント会場で実施した「これからのエネルギー源として何に期待しますか」を問うたアンケート調査では、太陽光発電を筆頭に、地熱、風力と続き、市民の多くが自然エネルギーを支持している様子がわかりました。こうした状況を踏まえ、今年度も地球温暖化対策事業を大きな柱とし、新たな取り組みを加え、各種関連事業に旺盛に取り組んでいきます。

さらに、当法人の認知度が高まるにつれ、各種環境団体や事業所など、いろいろなところから相談や各種依頼等が寄せられるようになってきていますが、今年度はさらにこれら依頼者の要望に応え"中間支援組織"としての役割を果たしていきます。

## 【2】事業の実施に関する事項

## 1. 特定非営利活動に係る事業

	事業名		事業内容	実施 予定日	実施 予定場所	担当	対象 者	収入見込額	支出見込額
		(1)ライトダウ ンキャンペーン 実施事業	温暖化対策事業の一環として、枚 方市の取り組みと連動して行い、会員や市民に広く取り組み を呼びかける。	6月~8月	枚方市全 域		市民・	¥524, 500 (補助金、協 賛金等)	¥524, 500 (印刷費、景 品代、送料 等)
	温暖化対策事業	(2)「我が家の エコノート」 普及事業	「エコライフ推進サポーター」 や参加者の方の協力を得てさら なる普及を目指す。また、得ら れた情報を集約・分析し、報告 書を作成することで、温暖化防 止のための情報を発信してい く。	4月1日~ 3月31日	枚方市全域	□ 埋   民			
1		(3)省エネコンテスト実施事業	「省エネ」に対する取り組みを 「コンテスト」にすることで、 より多くの市民が省エネに取り 組んでもらえるよう、また、 きっかけや励みとなるようなも のとする。	7月~9月	枚方市全域		事業者		
		(4)ごみ減量推 進事業	平成11年に「焼却ごみ半減」が 掲げられたが、ここ5年間は30% 減にとどまっている。この現状 を踏まえ、家庭ごみの減量を推 進するための啓発事業に取り組 み、ごみ減量の推進を図る。	6月~3月	枚方市全域				
	境 講座開催	(1)自然エネル ギー学校2016の 開講事業	従来の再生可能エネルギーの普及状況についての実際を知ってもらえるような内容に加え、4月から始まった電力の自由化についての講演会を企画・開催する	7月~10月	市内及び周辺	ギー 部会			¥132,000 (印刷費、講 師料等)
2		(2)環境活動ス ターター講座の 開講事業	身近な環境に関心をもち、環境 活動を始めてもらうきっかけと なるよう、興味のもてる内容で 開講する。	6月~3月	市内及び報コ・環境サー・環境を全研修室	各部会・事務局	市民	¥257,000 (補助金、受 講料等)	

	事業名		事業内容	実施 予定日	実施 予定場所	担当	対象 者	収入見込額	支出見込額
		(3)環境教育担 い手育成講座 「くらわんか 塾」開講事業	今年度も引き続き出前授業の担い手育成を目的に開講する。さらに今年度からは「くらわんか塾」を、初級講座とステップアップ講座の二段階とし、S-EMSの支援者育成にも取り組んでいく。		市内及び 環境保全 研修室	環境教育サポー			¥30,000 (印刷費、講 師料等)
	中間		枚方市内および周辺の環境に関わる団体や事業者等との連携を 活発にし、さらなる環境施策推 進を図るため意見交換会、活動 交流会を開催する。						
3	支援事業	(2)環境団体 活動支援事業	昨年度に引き続き、「レンタサイクル事業支援」「エコキャップ回収支援」「チラシ・ポスター等の製作支援」を行う。また、環境活動に取り組んでいる、あるいは取り組もうとしている団体事業者等からの相談業務にも取り組み、期待に応えていく。	4月1日~ 3月31日	市内各公共施設を 共施設各 所	事務局	市民・団体・事業者	¥164,500 (補助金、会 費等)	
4	エニ	っかた ュフォーラム 崔事業	当法人や他の環境団体の活動発表や交流の場であり、広く市民に環境についての情報発信をし、環境問題に興味・関心をもってもらえる場を提供するために開催する。	2月	メセナひ らかた会 館			¥196, 000 (補助金)	¥196,000 (会場設営 費、講師謝金 等)
5		境情報コーナー の 営業務委託事業		4月1日~3 月31日	環境情報コーサ環境 マー・環境 全研修	運営委員会	市民	¥157, 104 (受託費)	¥157,104 (パネル作製 費、水槽購入 費用等)
6		会及び会員交流 等開催事業	ひらかた環境ネットワーク会議 の通常総会及び会員交流会を開 催する。	6月5日	環境保全 研修室	事務局	市民	¥20,000 (会費等)	¥20, 000 (通信費、印 刷費等)
		(1)会報誌[環 境ひらかた]発 行事業	情報提供及び活動紹介を目的に、A4版8ページの会報誌を年4回発行。全会員に配布するとともに、関係各機関や事業所等にも届ける。併せて生涯学習市民センターなどの公共施設などにも設置する。さらに今年度は、商業施設への設置・配布を模索していく。	4月1日~ 3月31日	事務所	事務局	市民	¥220, 000 (会費等)	¥220,000 (発送費、印 刷費等)

		事業名	事業内容	実施 予定日	実施 予定場所	担当	対象 者	収入見込額	支出見込額
7	広報事業	(2)HPの管理 運営事業	リニューアルしたHPを、更に魅力あるものとするため、迅速な活動報告の更新、イベント等のわかりやすい告知、環境情報の発信なども盛り込み充実させていく。	4月1日~ 3月31日	事務所	事務局	市民	¥20,000 (会費等)	¥20,000 (リニューア ル費等)
		(3) その他の 広報活動	昨年度同様、各種広報媒体、各種イベント等の機会を有効かつ 積極的に活用し多種多様な広報 活動を行う。					¥0	¥0
		)第1号市民共 Ě電所管理事業	光の峰保育園に設置している市 民共同発電所第1号機の管理を行 うと共に1号機を通して太陽光発 電についての情報発信を行う。		光の峰 保育園			¥230, 265 (寄付金)	¥230, 265 (減価償却費)
8		)第2号市民共 Ě電設備の利活 事業	第2号市民共同発電設備として製作したピコ(超小)水力発電設備を管理し、広く市民にピコ水力発電の可能性について考えてもらうためのツールとして活用する。	7~11月	穂谷地域		市民	¥30,000 (寄付金)	¥30,000 (備品代等)
	モビリティ・マネジメント事業	(1) 「ひらか た交通タウン マップ」作成配 布事業	「ひらかた交通タウンマップ」 及び啓発チラシを更新・作成 し、転入全世帯及び必要とする 住民にを配布することで、市内 の公共交通の利便性を知って頂 き、クルマと賢くつきあってい く社会を目指す。	4月1日~ 3月31日	枚方市 役所及び 支所	公共			¥1,300,000 (マップ作製 サ、各種の を を で が 作 成 者 を 費 、 で 、 を 者 費 、 で 、 き で 、 き で 、 き で 、 き で も 者 き う も う も う も う も う も う も う も う も う も う
9		(2)公共交通 利用促進PR事業	枚方市総合交通計画策定のための「ひらかた交通まちづくりワークショップ」の中で、公共交通利用促進につながるよりマイデアが出てきた場合、ワークショップ参加者とともに「公共交通利用促進PR事業」に繋げていけるか検討し取り組んでいく。	4月1日~ 3月31日	枚方市全 域と周辺 都市の一 部	交通部会		¥1,300,000 (受託費)	
		(3) 公共交通 利用促進イベン ト事業	市内の桜の名所や歴史文化史跡などを巡る1日イベント「バス!のってスタンプラリー」を年2回実施し、公共交通の利便性と枚方のまちの楽しさを体験していただく。また、案内マップを兼ねたチラシを作成・配布する。	春、秋	枚方市全 域と周辺 都市の一 部	まちづくり部会公共交通部会			
		(1) 環境美化 の推進事業	重点地区を定期的に清掃し美化 を進める。そして、地域清掃活 動を活発にする為に広報活動を 展開する。	4月1日~ 3月31日		まちづ	+		
		(2) 良好な景 観形成の推進事 業	地域に花壇の設置を企画すると ともに地域住民と連携しながら 花を使った良好な景観をつくっ ていく。		枚方市内	くり部会	市民		¥150,000

		事業名	事業内容	実施 予定日	実施 予定場所	担当	対象者	収入見込額	支出見込額
10	まちづくり推進事業	(3)歴史文化 遺産の保存と活 用事業	今年度も、市民を対象に歴史文 化遺産を知る為の魅力発見 ウォーキングやツアーを他団体 と協力し実施していく。併せて 市内のそうした「たからもの」 を落とし込んだマップを作製し 広く市民へのPRに役立てる	4月1日~ 3月31日	枚方市内	まちづくり部会	市民	¥150,000 (助成金等)	(印刷費、謝 金、消耗品 等)
		. ,	街並み保全及びまちづくりへの 意識啓発のため、参加型イベン ト「フォトラリー」を実施する。						
		(1)環境教育の 出前授業の実施 事業	出前授業のメニューの見直しを 行い、新たなメニュープログラム作りに着手する。 また、他部会と連携した出前授業にも積極的に取り組むと共に、出前授業実施時のサポーター人員が不足気味な現状打開のため、サポーター増員に向け積極的な活動を行ない、出前授業時の1日5人参加を目指す。	4月1日~ 3月31日	市内学校園等	環境教育サポー	市民・児童・生徒	¥150,000 (寄付金等)	¥150,000 (交通費等)
11	教育推	(2)S-EMS構築・ 運用の支援事業 (PFI事業)	今年度も委託事業「S-EMS支援事業」を「枚方市学習環境整備PFI事業」の一環として行う。また来年度、平成29年度は3巡目の最終年度となることから、中間まとめに向けた準備に取り掛かる。	4月1日~ 3月31日	市内学校園等		学校園	¥1, 570, 000 (受託料)	¥1,570,000 (従事者給 与、交通費 等)
	進事業	(3)環境啓発・ 環境教育ツール 作成事業		4月1日~ 3月31日	市内学校園等	- 卜部会	学校園等	¥50, 000	¥50, 000